

金光教中野教会
防災研修Ⅴ

日時：2024年7月7日（日）
11:40～13:15

能登半島地震ボランティア 参加報告

報告者：阪本 正雄

1



本日の報告内容

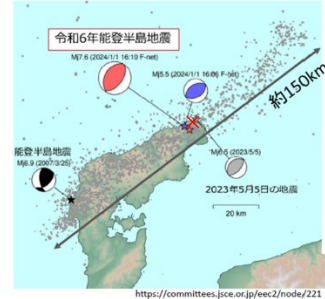
- 令和6年能登半島地震の概要・特徴
- 被災状況（写真と動画）
- 教内の支援の動き
- 支援機構とひかりプロジェクトの
共同プロジェクト立ち上げとその後の活動
- 災害ボランティアセンターの進化
- 震度7の地震とは？
- 命を守る行動～その時、あなたはどのような行動をしますか？

2

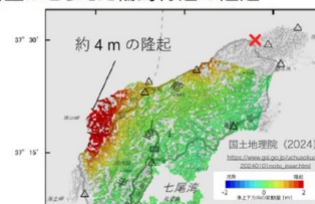
令和6年能登半島地震の概要・特徴

- 発生日時：2024年1月1日16:10
- 場所：石川県能登地方
- 地震の規模：M7.6（暫定値）
- 震度7：輪島市、志賀町
震度6強：七尾市、珠洲市、穴水町、能登町
- 主な被害
 - ・各地で建物の倒壊
 - ・土砂崩れ、道路の損壊
 - ・大規模火災（輪島朝市一帯が焼失）
 - ・津波による被害
 - ・地殻変動により最大4mの隆起
 - ・7/1現在の死者：281名
（うち災害関連死52名）

本震後24時間以内の余震分布



衛星がとらえた輪島付近の隆起



3

令和6年能登半島地震の概要・特徴

地震の大きさの比較

2007年能登半島地震 (Mw 6.7)	0.5
1995年兵庫県南部地震 (Mw 6.9)	1
2016年熊本地震 (Mw 7.0)	2
1891年濃尾地震 (推定Mw 7.4)	6
2024年能登半島地震 (Mw 7.5)	9

4



被災状況～輪島市



5



被災状況～内灘町は液状化被害



6



教内の支援の動き 1

➤ 大阪災害救援隊



1/6～8先遣隊を被災地に派遣
第1次派遣(1/17～19)から第10次派遣(6/21～24)
まで、輪島市門前町浦上公民館で、得意分野の「炊き出し」を継続的に実施中。※メニューは多種多様
(24.3.27金光新聞)

➤ 金光教少年少女会連合本部

4/7～10石川県能登町にて活動拠点作り
6/13現在、第21便まで派遣(1便は4泊5日で活動)
家屋の解体やがれきの撤去などを中心に復旧支援を実施中
(24.6.26金光新聞)

7



教内の支援の動き 2

➤ 金光教首都圏災害ボランティア支援機構

➤ 一般社団法人ひかりプロジェクト

～共同プロジェクトとして活動をスタート～

3/8～11現地にスタッフを派遣、関係者と話し合い、被災状況視察
4/17～21富山県射水市にて活動拠点作り
4/22から七尾市災害VCや内灘町災害VCでの活動開始。
4/23 VHでの祈願祭、信越教務センター所長夫妻、富山教会長参拝
★4/22～6/30の活動実績
参加したボランティア延べ人員 84人(43日間)
現地調査・拠点整備等含めると延べ人員 110人(50日間)

8

活動拠点を決める



活動拠点の必要性と条件

- 活動予定場所にできるだけ近いこと
- 参加者の費用負担が少なくできる
- 交通の便が良く、来やすいこと
- 参加する方々の年齢層も考慮
- 近くに教会があること

富山県射水市に決定！

あいの風とやま鉄道小杉駅近く
富山駅から乗り換え10分
東京駅から新幹線で2時間ちょっと
七尾市VCまで車で1時間

9

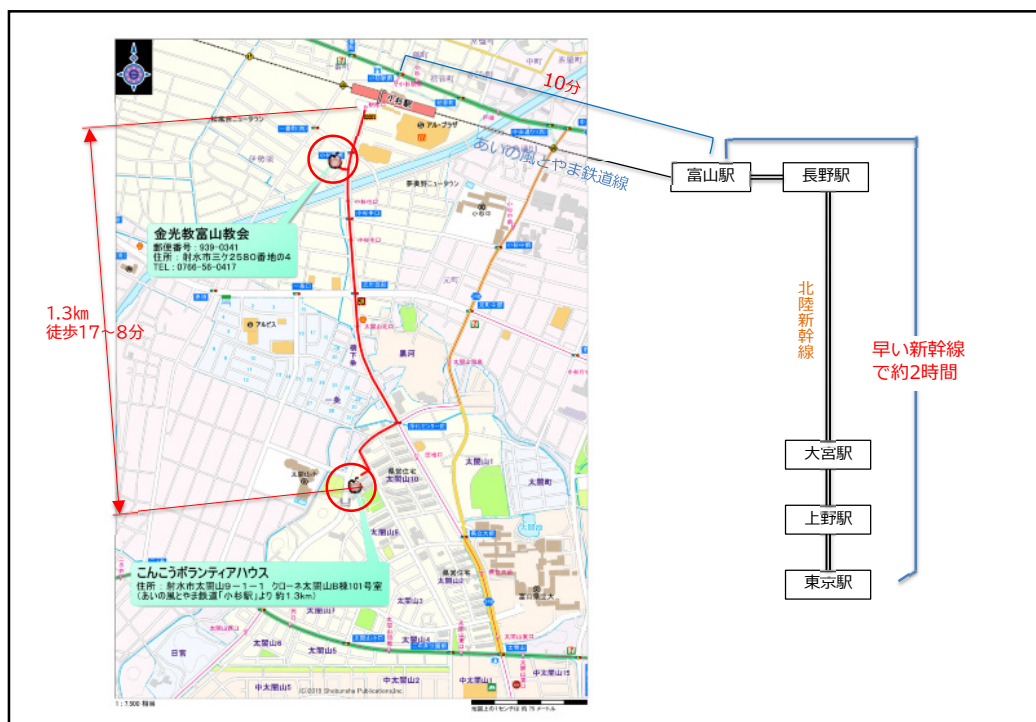
金光教富山教会



10



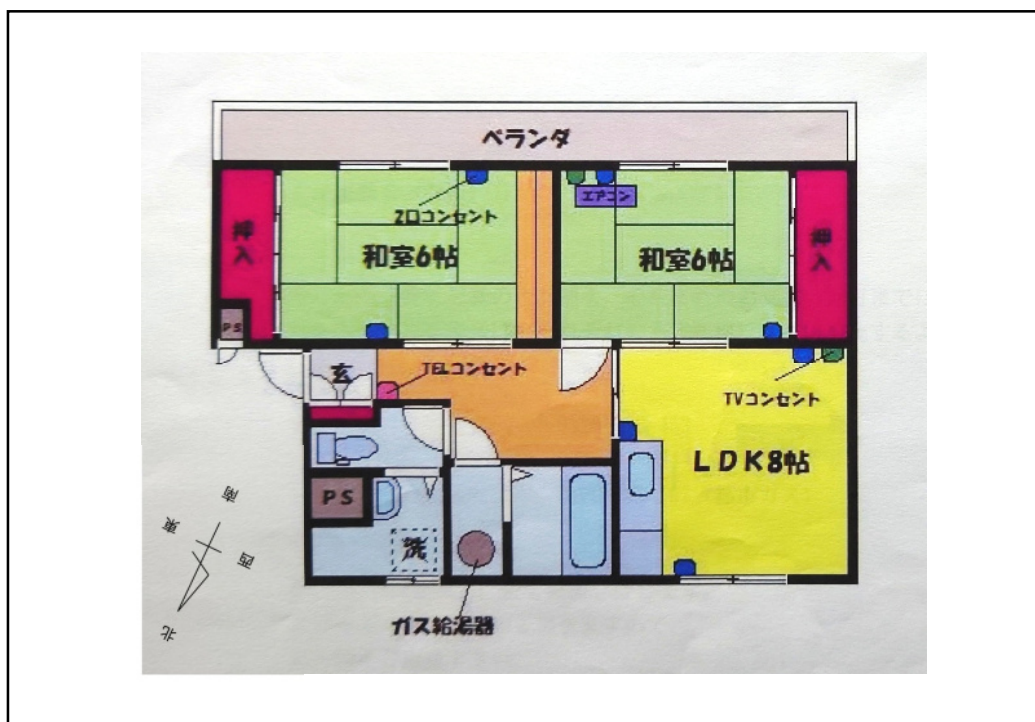
11



12



13



14



15



16

輪島市門前地区での炊き出し



17

七尾市災害VCでの活動

- 災害により生じた廃棄物を12種類に分別が必要
 - ・ そのため、仮仮置き場で細かく分別する
 - ・ 被災者家族に目の前で壊すなどの悲しい思いをさせないため
- 生活ごみ全般(ビンカン、乾電池、新聞・雑誌等)、事業系廃棄物はNG



18



内灘町災害VCでの活動

液状化で壊れたコンクリートを破碎して搬出・集積場へ



19



災害VCの進化（七尾市VC）

- 災害時に、「災害ボランティアセンター」が市区町村の社会福祉協議会に設置されるケースが多い。

災害VCの役割

- ①被災地でのニーズの把握
- ②ボランティアの受け入れ
- ③ボランティア活動の取りまとめ



- 今回、七尾市災害ボランティアセンターでの活動を経験して、VCの運営面で進化していることを感じた。

20

災害VCの進化（七尾市VC）

その1：ボランティア募集

従来は、当日集まったボランティアでマッチングを行っていた。

⇒今回は、事前にインターネットで必要人数の募集をかけ、事前に必要人数が集まる。

予約フォーム(七尾市)

募集枠は3枠に限り、枠を超えて募集したい場合は、別途募集枠を申請してください。

募集枠	募集枠名	募集枠内容	募集枠の人数	募集枠の募集期間	募集枠の募集開始日	募集枠の募集終了日	募集枠の募集状況
1	災害ボランティアセンター	災害ボランティアセンターの運営に協力するボランティアの募集	10名	7月1日～7月31日	7月1日	7月31日	募集状況
2	災害ボランティアセンター	災害ボランティアセンターの運営に協力するボランティアの募集	10名	7月1日～7月31日	7月1日	7月31日	募集状況
3	災害ボランティアセンター	災害ボランティアセンターの運営に協力するボランティアの募集	10名	7月1日～7月31日	7月1日	7月31日	募集状況

その2：ボランティア受付

従来は、紙に必要事項を記入し提出

⇒今回は、スマホでQRコードを読み取り、受付フォームにアクセスし、氏名、住所、連絡先などを入力すると、瞬時に受付が終了する。

スマホがない人は紙の受付票提出も可能。



21

災害VCの進化（七尾市VC）

その3：本部との連絡

従来は、リーダーが本部と連絡する場合、携帯電話であった。

⇒今回は、リーダーや運転手Vに「Buddycom」が貸与され、連絡に使用。

「Buddycom」とは？

- ・災害ボランティアセンターでの連絡手段として非常有効
- ・Buddycomは、インターネット通信を利用して、無線機やトランシーバーのように一斉通話ができるスマホIP無線サービスです。

Buddycomの使い方と特徴

グループ通話：事前に設定したグループ内で一斉通話ができる。緊急で伝えたい内容を一瞬で届けることができる。

個別通話：指定したユーザーと個別に通話ができる。個別に話した内容はグループには一切伝わらない。

ライブキャスト：現場の状況をリアルタイムに配信することで、映像や声で伝えにくい情報も正確に共有できる。

自動通話録音と通話履歴の再生：通話内容はBuddycomクラウドサーバーに自動保存され、後からいつでも再生できる。

位置情報とMAP通話：ユーザーの位置情報が確認でき、Map上の範囲内にいるメンバーに一斉発信が可能。

QRコード読み取り⇒地図アプリが起動(スマホでも可)



市外の運転ボランティアで、市内の地理が分からなくても依頼書に記載されているQRコードを読み取ると地図アプリが起動し、目的地まで行ける。(ただし操作は助手席のV) 運転ボランティアが増えた一因である。

22



「震度7」の地震とは

➤ 人の体感・行動、屋内の状況、屋外の状況

「気象庁震度階級関連解説表」より

震度	人の体感・行動	屋内の状況	屋外の状況
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。
7	揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。

23



「震度7」の地震とは

➤ 国内の主な大地震(1995年～2024年)

発生年月日	名称	規模	最大震度	死者数(行方不明)
1995年1月17日	兵庫県南部地震	M7.3	7	6,434人(3人)
2004年10月23日	新潟県中越地震	M6.8	7	68人
2007年3月25日	能登半島地震	M6.9	6強	1人
2007年7月16日	新潟県中越沖地震	M6.8	6強	15人
2008年6月14日	岩手・宮城内陸地震	M7.2	6強	17人(6人)
2008年7月24日	岩手県沿岸北部	M6.8	6強	1人
2009年8月11日	駿河湾	M6.5	6弱	1人
2011年3月11日	東北地方太平洋沖地震	M9.0	7	19,418人(2,592人)
2011年3月12日	長野県・新潟県境付近	M6.7	6強	3人
2011年4月7日	宮城県沖	M7.2	6強	4人
2011年4月11日	福島県浜通り	M7.0	6弱	4人
2016年4月14／16日	熊本地震(2回)	M6.5／M7.3	7	145人
2018年9月6日	北海道胆振東部地震	M6.7	7	43人
2024年1月1日	能登半島地震	M7.6	7	281人

24

「震度7」の地震とは

➤ 国内の主な大地震(1995年～2024年)

発生日月	名称	規模	最大震度	死者数(行方不明)
1995年1月17日	兵庫県南部地震	M7.3	7	6,434人(3人)
2004年10月23日	新潟県中越地震	M6.8	7	68人
2007年3月25日	能登半島地震	M6.9	6強	1人
2007年7月16日	新潟県中越沖地震	M6.8	6強	15人
2008年6月14日	岩手・宮城内陸地震	M7.2	6強	17人(6人)
2008年7月24日	岩手県沿岸北部	M6.8	6強	1人
2009年8月11日	駿河湾	M6.5	6弱	1人
2011年3月11日	東北地方太平洋沖地震	M9.0	7	19,418人(2,592人)
2011年3月12日	長野県・新潟県県境付近	M6.7	6強	3人
2011年4月7日	宮城県沖	M7.2	6強	4人
2011年4月11日	福島県浜通り	M7.0	6弱	4人
2016年4月14/16日	熊本地震(2回)	M6.5/M7.3	7	145人
2018年9月6日	北海道胆振東部地震	M6.7	7	43人
2024年1月1日	能登半島地震	M7.6	7	281人

25

震度7の地震に対して

命を守る行動～その時あなたはどのような行動をしますか？

《 出典 》



幻冬舎PLUS
仲西宏之／佐藤和彦 著

クイズ

26

第1問：自宅で調理中に地震が発生しました。その時、あなたは？



危険から回避の生存確率

50% 60% 80% 50%

旧常識「地震の時は火をすぐ消す」⇒ 新常識「火は消さなくてよい」(震度5強でガス自動停止)

①②キッチンにとどまると、まな板の上に置いてある包丁や熱した鍋などの調理器具が飛んできてケガややけどを負う危険性が高まる。

①立っているより②座る方が転倒の危険が少ないので、生存確率は少し上がる。

③キッチンから離れることは正しい行動。キッチンから近すぎず、食器棚や冷蔵庫などが倒れてこない場所に身をかがめることが必要。

④すぐに家から出るとは危険。(1)玄関のドアにぶつかって怪我をする危険、(2)揺れている最中の移動は転倒の危険、(3)移動中に落下物に当たる危険。

27

第2問：地下鉄に乗車中、震度7の地震に遭遇しました。その時あなたは？



震度7の生存確率

70% 50% 30%

①激しい揺れに飛ばされないために、両手でつり革をしっかり握り、両足で踏ん張ること。

②片手ではつり革を握る力が弱まり、体ごと飛ばされる可能性が大きい。また、致命傷となる頭部の保護も片手では十分でない。

③電車が動いていて、なおかつ混んでいる場合にしゃがみ込むと、他の人の下敷きになり、圧死または骨折、内臓破裂などの重傷を負う危険性大。

28

第3問：地下鉄に乗車中、震度7の地震で緊急停車しました。その時あなたは？

1 すぐに線路に飛び降り
次の駅を目指して線路を歩く



危険から回避の生存確率

10%

①ほとんどの場合、ドアから車外には出られないが、仮に出られたとしても、大変危険。高压線に触れて感電死する可能性がある。



2 車掌の指示があるまでじっとしている

50%

②ただし、混雑の中を無理に移動すると将棋倒しを招きかねず、かえって危険度が高くなる。混んでいたならその場にとどまるべき。



3 前方もしくは後方のどちらか近いほうにできるだけ移動する

70%

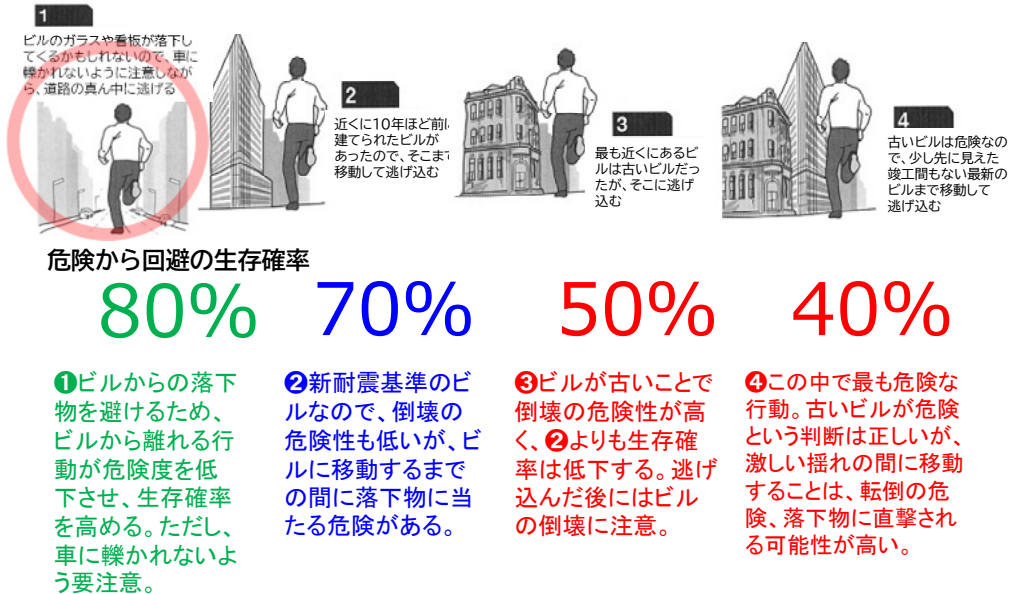
③地下鉄の非常出口は先頭車両と最後尾車両の2か所にしかない。あらかじめ非常出口に近い先頭車両または最後尾車両に移動することが生存確率を高める。

29



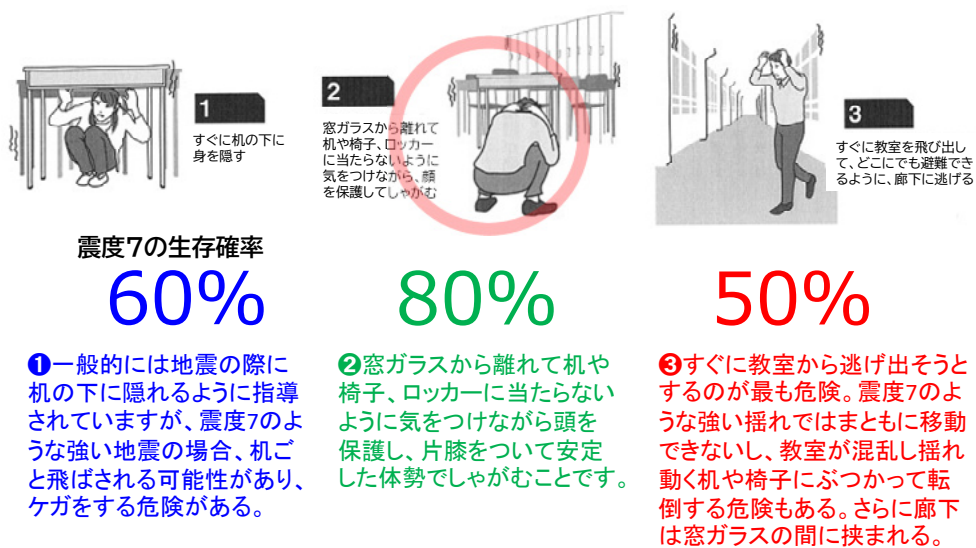
30

第4問：オフィス街で営業中に地震が発生しました。その時、あなたは？



31

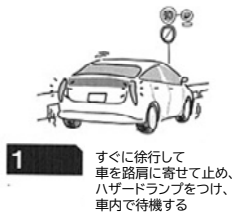
第5問：学校で授業中に地震が発生しました。その時あなたは？



※ほとんどの学校では耐震補強が進んでおり、建物自体の倒壊の危険性は少なく、また天井の耐震化も進んでいるので、天井落下の危険性も少ない。唯一補強が出ていない部分がガラス。

32

第6問：車に乗っている時に地震が発生しました。その時あなたは？



震度7の生存確率

50%



80%



20%

一見すると①と②の行動は同じ危険度にみえるが、車内と社外を選択によって危険度に差がある。

①車内にとどまっていると、車に大きな重量物、例えば建物が崩れ落ちてきたり、電柱や街路樹が倒れて車の屋根ごと押しつぶされる可能性がある。

②一方、車のボンネット付近は強度が高く、落下物と車の間に三角形の隙間が生まれる可能性があり、助かる可能性が高くなる。

③そのまま走行していると、倒壊家屋や落下してきた看板などに衝突する危険性がある。また、時には車道に避難してきた人を轢いてしまうこともあるので、そのまま走行してはいけな

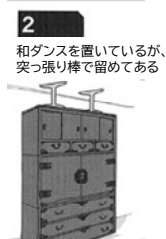
33

第7問：自宅で就寝中の地震。・・・地震に対する備えが生死を分ける

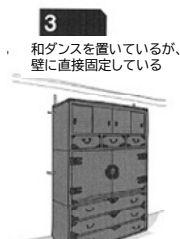


危険から回避の生存確率

80%



30%



40%



70%

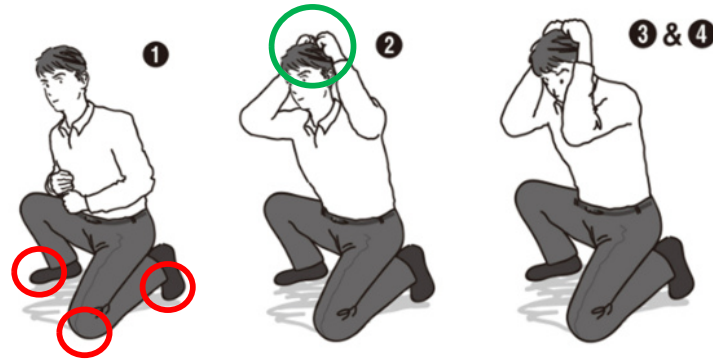
①就寝中は無防備になるため、できるだけ寝室にものを置かないことが理想。

②③特に和ダンスは、上段の重さで上下を固定する構造になっているため、上部を突っ張り棒で押さえたり、専用金具で壁に固定しても、震度7の揺れでは、上下が分離し、上部が飛んできたり、引き出しが飛び出してきたりする可能性がある。上下分離タイプの場合は、分離しないようしっかりと固定しておく。

④洋ダンスも倒れる可能性は高いが、上部が飛んできると分離タイプのものより少しは安全。専用金具でしっかりと固定することが危険度を低下させる。

34

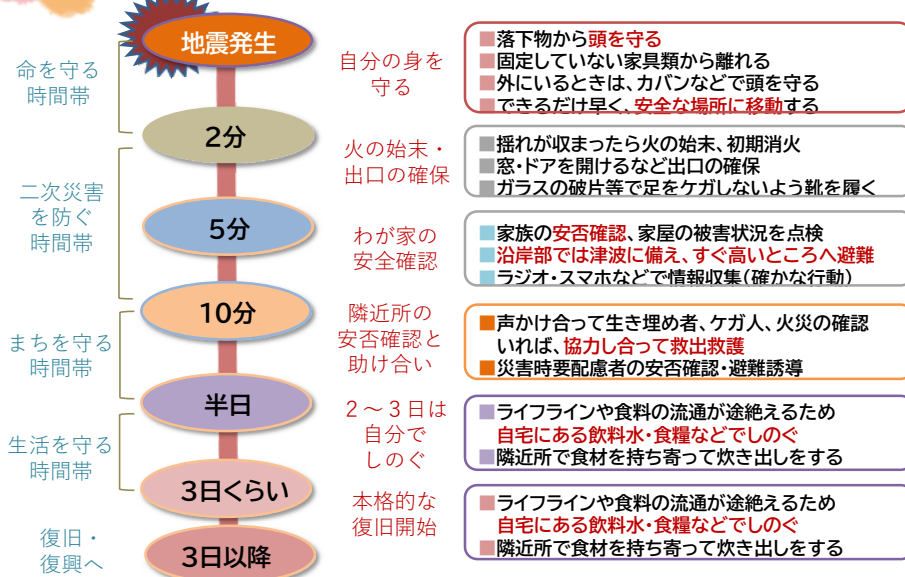
震度7の地震発災の瞬間の基本姿勢



- ①片膝をついてしゃがみ(3点支持)
- ②後頭部に握りしめた両手の拳をしっかりと乗せ
- ③顔を両腕で挟み
- ④あごを引いて完成

35

地震後の基本的な処置、対応行動



出典:防災士教本からアレンジ

11

36